

このユーティリティはファイル内の 1 行の文字数が 8 0 文字を超えている行を 8 0 文字ずつになるように改行を挿入すると同時に改行コードを指定した機種用に変換します。

【動作環境】

日本語版 Windows95、Windows98、WindowsMe、WindowsNT4.0、Windows2000 が動作している DOS/V 機。

【インストール】

ダウンロードしたファイルをエクスプローラ上でダブルクリックして実行して下さい。
あとは画面の指示に従って進めていきます。

【使用方法】

各欄にファイルを指示して「変換開始」を押します。

「変換元」

変換する元のファイルを指示します。

「参照」を押すとマウスでファイル選択を行なうことができます。

エクスプローラからファイルをドラッグ&ドロップして指示することもできます。

「変換後」

変換されたファイルのファイル名を指示します。

この欄が空欄の時に「変換元」にファイルをドロップすると同じファイル名に

「_new」が付加されたファイル名が自動的に定義されます。

「参照」を押すとマウスでファイル選択を行なうことができます。

「自動設定」

「変換元」で指示されているファイル名に「_new」が付加されたファイル名を

「変換後」に定義します。

「出力先改行形式」

変換されたファイルの改行形式を指示します。

「解析」

変換元に指示されているファイルの先頭部分を読み、改行状態を調べます。

「変換開始」

変換を開始します。

「中止」

変換中の処理を中止します。

【著作権、免責】

CONVFOLD はフリーソフトウェアです。

著作権は(株)オイクリッド・ジャパンが有します。

本ユーティリティをインストール及び使用することにより生じた障害、損害において弊社は一切責任を負わないものとします。

各自の責任で使用して下さい。

弊社は本ユーティリティに不具合が発見された場合においても、その修正およびバージョンアップの義務を負わないものとします。

【再配布】

再配布に関して以下の条件に従う限り自由です。

- ・アーカイブの内容を変更しないこと
- ・営利目的での販売行為を行わないこと
- ・著作権表示を変更しないこと

【変更履歴】

Ver. 1.22

- ・進行状況グラフが正しく表示されていなかったのを修正。

Ver. 1.21

- ・変換元に読み込み専用属性が付いたファイルを指定した場合にアクセス拒否のエラーが出て変換できなかったのを修正。

Ver. 1.20

- ・開発環境を変更。それにより変換速度が約 10 倍速くなった。
- ・中止ボタンの追加。
- ・変換後ファイル欄へのドラッグ&ドロップ機能を廃止。

Ver. 1.10

- ・改行状態を調べる機能を追加。（解析ボタン）

Ver. 1.00

- ・Ver1.00 正式版。
- ・ファイルのドラッグ&ドロップに対応。
- ・ファイルの上書き確認を行なうようにした。
- ・変換後のファイル名自動生成機能を追加。
- ・出力改行形式を指示できるようにした。